

平成 18 年 4 月 28 日

各位

会社名 株式会社 平和  
代表者名 代表取締役社長 石橋 保彦  
(コード番号 6412 東証第一部)  
問合せ先 経営企画室長 坂本 浩之  
(TEL. 03 - 5770 - 8211)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 11 月 16 日に公表した平成 18 年 3 月期(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 18 年 3 月期 業績予想数値の修正(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

単独

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	68,100	7,500	5,000
今回修正予想(B)	61,057	10,492	7,234
増減額(B-A)	7,042	2,992	2,234
増減率(%)	10.3%	39.9%	44.7%

連結

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	85,300	8,200	5,400
今回修正予想(B)	77,560	11,090	7,349
増減額(B-A)	7,739	2,890	1,949
増減率(%)	9.1%	35.2%	36.1%

<ご参考>

(単位:百万円)

		売上高	経常利益	当期純利益
平成 16 年 12 月期	単独	111,920	16,674	9,415
	連結	128,084	17,281	9,655
平成 17 年 3 月期	単独	37,877	4,220	2,532
	連結	42,551	3,981	1,787

## 2. 修正の理由

### 単独

パチンコ機事業については、265,000 台の販売予算に対して 242,276 台の販売となり、予算を下回ることとなりましたが、これは一部の機種について競合他社メーカーの有力機種と投入時期が重なったこと等により、販売台数が伸び悩んだためであります。他方、パチスロ機事業については、40,000 台の販売予算に対して 26,053 台の販売となり、予算を下回ることとなりました。これは平成 18 年 2 月に新規則機「人造人間キカイダー」を販売開始いたしました。市場における旧規則機の専有率が依然として高いことから、販売台数が伸びず、当初予定台数を大幅に下回る結果となったためであります。

また、開発費の一部について、消費時期が翌期にずれ込んだこと、金融資産の売却益及び為替差益を計上したことにより、経常利益及び当期純利益は予算を上回る結果となりました。

これらの理由に基づき、業績予想を上記のとおり修正いたしました。

### 連結

連結業績予想につきましては、上記単独の修正理由により上記のとおり修正いたしました。

以上